

◎ 学校教育に求められている姿（「生きる力」の育成）

- ～確かな学力、豊かな人間性、健康・体力～
- 社会人として自立→キャリア教育が指すもの
- ・ 学校の学習と社会とを関連付けた教育
- ・ 生涯にわたって学び続ける意欲の向上
- ・ 社会人としての基礎的資質・能力の育成
- ・ 自然体験、社会体験等の充実
- ・ 発達に応じた指導の継続性

令和2年度

棚倉町学校教育経営改革プラン

夢をつなぎ
よりよく生きようとする子どもの育成

◎ 新時代に対応する教育へ改革

- 「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」
- 幼少期の終わりまでに育ててほしい10の姿
- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 社会に開かれた教育課程の実現
- カリキュラムマネジメントによる学校改善
- 学校の当たり前を見直す（目的と手段）

Society5.0を生き抜く力を育てるキャリア教育
～新しい時代に必要となる資質能力（基礎的・汎用的能力）の育成～

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力



社会資源活用

- ◎ コミュニティ・スクールの推進
- ◎ 学校支援地域本部等との連携



- ◎ 地域高齢者、成人、青少年との連携
- ◎ 各地域の祭りなど地域行事との連携



- ◎ 地域工場、事業所、施設等との連携
- ◎ 子供育成会等との連携

社会教育資源活用

- ◎ 町長部局
- ◎ 企業・商工団体
- ◇ 「チャレキッズ」
(小学生社会職場体験)



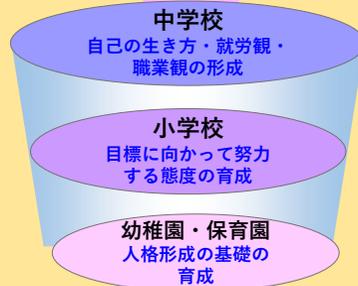
- ◇ 職場体験学習（中2）



- ◎ 学芸員の支援による「棚倉町の歴史探究学習」
- ◎ 福祉関係団体
- ◎ 警察・消防署等
- ◎ スポーツ団体
- ◎ 文化団体
- ◎ 大学等
- ◎ 町活性化協会
- ◎ 社会教育団体
- ◎ 民間教育事業者

地域全体で未来を担う子供たちの「学び」を支援する活動の推進

生きる力



社会での自らの役割や生き方を考え、目標を立てて計画的に取り組む態度を育む時期

友達や地域社会との関わりを通し、社会性や主体性を育む時期

人との関わりや、認められた喜びから自信をもたせる時期

自己マネジメント力を生かした棚倉型サイクル学習の推進



課題を発見し、他者との関わりを通して主体的に課題を解決していく子ども

特別活動を要にしたキャリア教育の推進と
学びの基盤としての学級づくり

教育委員会による基礎的・汎用的能力の育成に関するアンケート実施

学校運営協議会等による評価

教育委員会評価委員会による評価